

令和 7 年度

加賀市一般廃棄物処理実施計画（案）

（参考資料）



令和 7 年 3 月

産業振興部環境課

令和7年度 ごみ処理実施計画

1 ごみの排出量〔＝処理量〕及び資源化量の見込み

※（ ）内は令和6年度実績見込み値

ごみの種類	排出量 〔処理量〕	資源化量	搬出先 〔処理・再資源化事業者等〕
可燃ごみ	16,410 t (16,503)	古紙 75 t (79)	資源回収業者
不燃ごみ	624 t (631)	破碎鉄 165 t (166)	資源回収業者
粗大ごみ	1,580 t (1,586)	破碎アルミ 15 t (15)	〃
		粗大鉄 157 t (159)	〃
		被覆線 5 t (6)	〃
		銅付アルミ 1 t (1)	〃
		小型家電 88 t (88)	〃
資源ごみ	1,663 t (1,710)	スチール缶 26 t (26)	資源回収業者
		アルミ缶 59 t (59)	〃
		カレット 343 t (348)	容器包装リサイクル協会
		生きビン 3 t (3)	生きビン取扱店
		紙パック 12 t (12)	資源回収業者
		ペットボトル 109 t (111)	容器包装リサイクル協会
		プラ容器包装 245 t (255)	〃
		紙製容器包装 129 t (134)	山下商店
		古紙 560 t (582)	再生資源事業協同組合
		廃食用油 13 t (13)	資源エコロジー組合
		生ごみ (堆肥化) 164 t (167)	〃
有害ごみ	30 t (30)	乾電池・蛍光灯 30 t (30)	民間処理業者
埋立ごみ	709 t (664)		
剪定枝	769 t (784)		
合 計	21,785 t (21,908)	2,169 t (2,224)	再生利用率：約 10 % (約 10 %)

計画年度	R5 実績	R6 見込	R7 計画	R9 目標	R9 予測値
人口（1月1日）	63,461 人	62,527 人	61,686 人	64,313 人	約 64,489 人
ごみ排出量 t / 年 （g / 人・日）	21,959 t （948 g）	21,908 t （960 g）	21,785 t （968 g）	23,300 t （990 g）	25,139 t （1,068 g）
資源化量 t / 年 （リサイクル率）	2,334 t （11%）	2,224 t （10%）	2,169 t （10%）	約 3,029 t （13%）	2,887 t （12%）

生活系ごみ

排出量 t / 年 （g / 人・日）	12,791 t （552 g）	12,722 t （557 g）	12,614 t （560 g）	11,737 t （500 g）	15,512 t （578 g）
可燃ごみ	9,323 t	9,137 t	9,085 t	—	9,698 t
不燃ごみ	397 t	481 t	475 t	—	588 t
粗大ごみ	1,473 t	1,586 t	1,580 t	—	1,577 t
有害ごみ他	28 t	30 t	30 t	—	1,742 t
資源ごみ	1,570 t	1,488 t	1,444 t	—	1,907 t

事業系ごみ

ごみの種類	R5 実績	R6 見込	R7 計画	R9 目標	R9 予測値
事業所数	3,855	3,844	3,832	—	3,809
排出量 t / 年 （t / 事業所）	7,770 t （2.02 t）	7,738 t （2.01 t）	7,691 t （2.01 t）	9,330 t （2.40 t）	9,345 t （2.45 t）
可燃ごみ	7,301 t	7,366 t	7,324 t	—	8,686 t
不燃ごみ	244 t	150 t	148 t	—	306 t
資源ごみ	225 t	222 t	219 t	—	353 t

2 ごみの減量化・資源化の方策

(1) 分別処理の実施

廃棄物の分別処理により可燃ごみや埋立てごみの減量化に努める。

R7 計画

○ 資源ごみの分別収集の徹底（13 種類）

分別区分 カン・びん(3 色)・PET・紙製容器・プラ容器・古紙(新聞・雑誌・ダンボール)
・紙パック・廃食用油・生ごみ

R6 実施

- ・ 区長宛文書による不適正排出等分別指導 **（例：別紙①）**

(2) 生活系可燃ごみ処理の有料化

排出量に応じた経済的負担を求めることにより、ごみの減量化に対する意識を高める。

R7 計画

○ 加賀市指定ごみ袋の運用

	45 リットル	20 リットル	10 リットル
ごみ処理手数料	500 円／10 枚	250 円／10 枚	125 円／10 枚

(3) 啓発事業 **重点**

ごみ減量やリサイクルを身近に感じることができるよう、減量化目標を周知する。また、ごみの分別方法がわかりにくいと感じている住民を対象に説明会を開催し、市民 1 人 1 人のごみの減量化・資源化に対する取り組みを促進する。

R7 計画

○ 毎月「広報かが」に記事を連載

○ 各種団体等との意見交換

○ 加賀ケーブルテレビ行政情報の放映

・テーマ「ごみの分別徹底～火災事故を発生させないために～」

水曜) 19、21、22 時 木曜) 6、7、8、9、11、12、13、15、16 時

○ 加賀市環境美化センター施設見学

R6 実施

- ・ 毎月「広報かが」に記事を連載 **（参照：別紙②）**
- ・ 加賀市環境美化センター施設見学 分校小ほか 11 校

・女性協議会との意見交換会

日 時 令和6年11月6日 19:00～20:00

場 所 セミナーハウス あいりす

参加者 加賀市女性協議会 21 名

1. 環境課から説明 ①ごみ処理行政の動向、全国的な流れ ②ごみ減量化・有料化
③加賀市の現状
2. 意見交換 ○ごみ減量化・有料化 ○ごみ袋・有料化 ○今後の課題 など

(4) イベントの開催・参加

住民の学習会やイベント等の活動機会をとらえ、職員を積極的に派遣することにより、協働で取り組み体制を整え、活性化を促進する。

不用品や再生品の販売を開催し、住民に広く利用してもらえる機会を提供するとともに、再使用、再生利用の普及啓発の場とする。

R7 計画

- | | |
|------------------------------|-------------|
| ○ 学校授業への講師派遣 重点 | (※連携 学校指導課) |
| ○ 「かもまる講座」の実施 | (※連携 生涯学習課) |
| ○ 加賀市環境美化センターによる再生品販売 | |
| ○ 「エコフェスタ」・「クリーンビーチ・インかが」の開催 | |

R6 実施

・ 学校授業への講師派遣

日 時 令和6年9月18日(水) 13時～

派遣先 錦城小学校

参加者 4年生(60名)

テーマ「学校給食におけるごみの減量と食品リサイクル」

・ かもまる講座

講座名：「ごみの減量化・資源化」

7月 動橋地区まちづくり推進協議会(15名)、高塚町 尚寿会(23名)

11月 大聖寺上福田サロンさざんか(13名)

3月 栄谷シニアクラブ(10名予定) (別紙③のとおり)

・ 加賀市環境美化センターによる再生品販売

・ 「クリーンビーチ・インかが」開催

日 時 令和6年6月16日(日) 8:00～9:00

会 場 塩屋、片野、橋立、篠原、伊切海岸、上木、黒崎、尼御前、塩浜海岸

来場者 約1,250名

・「エコフェスタ」開催

日 時 令和 6 年 11 月 9 日(土) 10:00~15:00

場 所 竹の浦館

来場者 約 300 名

1. 展示 ①環境ポスター ②グリーンカーテンコンテスト ③各種団体の活動 等
2. 物販 ○循環型農業栽培野菜 ○フリーマーケット ○給食コラボ弁当ほか
3. その他 別紙のとおり

(5)組織的な取り組み

町内会及び地区単位の自主的な取り組みを推進する。

R7 計画

- 廃棄物集積所整備事業補助（市内町内会を対象とする）
- 美化活動支援（地域清掃、海岸・河川清掃ほか）

R6 実施

- ・ 廃棄物集積所整備事業補助（市内町内会を対象とする）

	申請数	ステーション ・ネット数	補助金額
R5 実績	延べ 35 町	47 基	1,628 千円
R6 見込み	延べ 35 町	59 基	2,076 千円

- ・ 美化活動支援（地域清掃、海岸・河川清掃ほか）

	申請数	対象搬入回数	補助金額
地域清掃 R5 実績	延べ 208 町・地区	517 回	1,692 千円
地域清掃 R6 見込み	延べ 211 町・地区	620 回	1,957 千円

(6)容器包装廃棄物の排出抑制

過剰包装の抑制やリユースびんの利用促進に向けた方策について検討し、住民や事業者への普及啓発活動の促進により、容器包装廃棄物の排出抑制に努める。

R7 計画

- 商工会議所・商工会「会報」への記事掲載依頼

R6 実施

- ・ 商工会議所・商工会「会報」記事掲載

11 月会報記事：「3R+1 で加賀市からSDGs を達成しましょう」（参照：別紙④）

(7)地域活動の支援

地域の清掃活動やごみ分別を奨励し、環境教育とリサイクルに取り組めるように支援するなど、住民や事業者で組織する団体が行うごみの減量化のための活動を支援する。

R7 計画
○ ボランティア袋の交付 ○ 美化活動支援（地域清掃、海岸・河川清掃ほか）

R6 実施

- ・ ボランティア袋の交付
- ・ 美化活動支援（地域清掃、海岸・河川清掃ほか）

(8)情報の提供

住民や事業者の理解を得るために、廃棄物処理法や各種リサイクル法、循環型社会形成推進基本法の趣旨等を積極的に広報する。

資源ごみがどのように再生されているか等、リサイクルの方法について、わかりやすく紹介する。

R7 計画
○ 外国人研修生社員寮賃貸業者や企業と連携した説明員派遣等 ○ 市ホームページの定期更新 ○ 転入者向け「ごみの分け方・出し方」周知 ○ 小型家電リサイクル法認定事業者との連携

R6 実施

- ・ 外国人研修生社員寮賃貸業者や企業と連携した分別説明等

『ごみの出し方・分け方』外国語版対応

英語版・中国語版・韓国語版・ポルトガル語版・インドネシア語版・ベトナム語版

- ・ 市ホームページの定期更新

広報かがの連載記事と連動したページを設け、3 R + 1 運動の普及啓発や、「1 人 1 日あたり

●●g 削減」のような数値を例示し、ごみ処理量をわかりやすく発信

- ・ 転入者向け「ごみの分け方・出し方」周知（*連携 窓口課）

アパート等住民用・外国語版案内リーフレットの配布

- ・ 小型家電リサイクル法認定事業者との連携

リネットジャパンリサイクル株式会社「宅配便によるパソコン回収事業」

(9)生ごみリサイクル事業

水分を多く含む生ごみの分別は、可燃ごみの減量化に大きな効果が期待できることから、市内の小中学校、公立保育園及び家庭から排出される生ごみを分別収集しリサイクル（堆肥化）する。

R7 計画

- 区長宛文書による生ごみ分別の周知（不適正排出指導含む） **重点**
- 学校・保育園給食残渣リサイクル事業
- 先進的循環型社会地区の取組みを奨励
- 生ごみ処理設備設置事業補助金

R6 実施

- ・ 学校・保育園給食残渣リサイクル事業 （※連携 学校指導課、子育て支援課）
- ・ 先進的循環型社会地区の取組みを奨励

優良事例 山代まちづくり推進協議会の生ごみ収集による野菜交換会（R6.11.24）

- ・ 生ごみ処理設備設置事業補助金

対象: コンポスト、電気式生ごみ処理機、密閉容器

	R5 実績		R6 見込み	
	件数	金額	件数	金額
計	44 件	197 千円	33 件	205 千円

(10)廃食用油のリサイクル

家庭から排出される廃食用油を市内全域で回収し、燃料及び工業用油脂としてリサイクルする。さらに今後、地域内循環を目指す。

R7 計画

- 資源ごみステーションでの定期収集、市内商業施設・企業との連携推進
- 区長宛文書による廃食用油の出し方の周知（不適正排出指導を含む）

R6 実施

- ・ 廃食用油の定期収集、市内商業施設・企業との連携推進
- ・ 「キャンドルナイト（7/20）」「エコフェスタ（11/9）」で廃食用油を収集

(11)食品ロスの削減

食品ロスの削減に向けて、家庭から排出される廃棄物に占める食品ロスの割合の調査に努め、住民や事業者への啓発を図る。

R7 計画	
○「3きり運動」の推進	重点
○ 年末年始における「30・10運動」の推進	
○「美味しいいしかわ食べきり協力店」の登録依頼	(※連携 石川県)

R6 実施

・「3きり運動」の推進

食品の「使い切り」、料理の「食べきり」、生ごみの「水切り」を周知

3 分別収集するごみの種類及び排出方法 （ 省 略 ： 一 覧 表 の と お り ）

4 ごみの処理及びこれを実施するものに関する事項

(1) 収集・運搬計画

※（ ）内は令和 6 年度実績見込み値

① 生活系ごみ

ごみの種類	収集形態	収集回数	収集体制	収集・運搬量
可燃ごみ	ステーション	週 2 回	委託業者	9,085 t (9,137)
不燃ごみ	ステーション	隔週（※）	委託業者	475 t (481)
粗大ごみ	－	随時	排出者（直接搬入） 又は許可業者	1,580 t (1,586)
資源ごみ	ステーション	隔週（※）	委託業者	1,444 t (1,488)
有害ごみ	ステーション	隔週（※）	委託業者	30 t (30)

（※）山中地区は月 1 回

② 事業系ごみ

ごみの種類	収集形態	収集回数	収集体制	収集・運搬量
可燃ごみ	－	随時	排出者（直接搬入） 又は許可業者	7,324 t (7,366)
不燃ごみ	－	随時	排出者（直接搬入） 又は許可業者	148 t (150)
資源ごみ	－	随時	排出者（直接搬入） 又は許可業者	219 t (222)

(2) 中間処理計画 （ 省 略 ： 一 覧 表 の と お り ）

(3) 最終処分計画 （ 省 略 ： 一 覧 表 の と お り ）

(4) 在宅医療廃棄物の処理 （省 略：一覧表のとおり）

(5) 市が指定する適正処理困難物の処理 （省 略：一覧表のとおり）

(6) 特定家庭用機器廃棄物の処理 （省 略）

5 ごみ処理施設に関する事項

(1) 焼却施設 （省 略：一覧表のとおり）

(2) 中間処理施設 （省 略：一覧表のとおり）

(3) 最終処分場 ※（ ）内は令和6年度実績見込み値

施設名称	所在地	埋立容積	残余容量	埋立開始年月
廃棄物処分場	熊坂町戌18番地	745,000 m ³	39,636 m ³ (42,062)	昭和47年11月
※グリーン・シティ山中	山中温泉長谷田町口94番地2	13,500 m ³	— m ³ (—)	平成13年4月

(※) グリーン・シティ山中については現在測量中であり、測量値が判明次第、埋立てを再開する。

令和 7 年度 生活排水処理実施計画【参考資料】

1 生活排水処理計画

※（ ）内は令和 6 年度加賀市一般廃棄物処理実施計画値

項 目	区 域	人 口
計画処理人口（=R7.1.1人口）		61,686 人 (62,527)
水洗化・生活雑排水処理人口		38,035 人 (38,231)
公共下水道（加入済）	大聖寺川流域、片山津処理区	26,609 人 (26,902)
合併処理浄化槽（補助）	合併処理浄化槽整備区域	1,682 人 (1,580)
合併処理浄化槽（補助外）	若葉台（地域下水道）	6,636 人 (6,625)
農業集落排水（加入済）	新保地区ほか 8 地区	3,108 人 (3,124)
水洗化・生活雑排水未処理人口 （単独処理浄化槽）		21,949 人 (22,540)
非水洗化人口		1,702 人 (1,756)

2 し尿・汚泥処理計画

(1) 排出量（処理量）の見込み ※（ ）内は令和 6 年度実績（見込み）

し尿	浄化槽汚泥	合併浄化槽汚泥	計
359 KL (364)	7,147 KL (7,067)	7,055 KL (7,011)	14,561 KL (14,442)

* 計画値は 14,561 KL < 16,622 KL（加賀市分処理能力 365 日*45.54KL/日）の範囲内

(2) 収集・運搬 （省 略：一覧表のとおり）

3 処理施設に関する事項 （省 略：一覧表のとおり）

4 その他処理に関し必要な事項 （省 略）